気象庁
Japan Meteorological Agency

報　道　発　表

令和元年７月１０日
福岡管区気象台
佐賀地方気象台

令和元年７月９日に佐賀県鹿島市で発生した突風について（訂正）

～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

７月９日14時10分頃、佐賀県鹿島市大字常広※（つねひろ）で発生し、被害をもたらした突風の種類は特定に至りませんでした。その強さは風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当します。

※本日 11 時に発表した資料では鹿島市新籠付近と記載

７月９日 14 時 10 分頃、佐賀県鹿島市大字常広で突風が発生し、パイプハウスの鋼管の変形などの被害がありました。

このため７月10日、佐賀地方気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

１．突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

（特定に至らなかった理由）

・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

２．突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 35m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF0 に該当します。

（根拠）

・パイプハウスの鋼管の変形があった。

※ 訂正箇所：「常弘」を「常広」に訂正しました。

＜問合せ先＞：佐賀地方気象台　防災管理官　調査官
電話：0952-32-7026　FAX：0952-32-7041